

令和7年
4月20日執行

袋井市議会議員選挙公報

袋井市選挙管理委員会

市民に温かい市政へ・市民の暮らしと権利を守ります

住民が主人公の政治に
変えるために
まず、選挙に行きましょう！

- ① 高齢者も生き生きと社会活動を
・加齢性難聴者へ、補聴器購入助成制度の
制度化および補助額の増額や条件の拡充
・高齢者の通院 買い物などの「足」の確保
・国保税や介護保険料などの負担軽減
- ② 子ども・若者の未来に希望を
・通学費や学校給食費の無償化
・不登校児童生徒の学ぶ権利の保障
・学校のトイレに生理用品の配置
- ③ 防災力強化で安全・安心なまちに
・訓練や組織体制の見直しで防災対策の充実
と強化
・大地震に最も危険な浜岡原発の再稼働は
阻止
- ④ ジェンダー平等・共生社会の実現を
・男女の賃金格差をなくし、女性や多様な
性が尊重されるまちに



日本共産党
竹むらたか子

市民の声が届き・活かされる市政の実現

- ◎南海トラフ巨大地震に備え
防災対策の抜本的見直しを
- ◎豪雨被害のない安心なまちを
浜岡原発の再稼働を認めず廃炉に
- ◎高すぎる国保税の引下げを
子どもの「均等割」は廃止に
引き下げに
- ◎介護保険料や水道料金は
学校給食・通学費の無償化を
農業 中小企業の振興で
地域の活性化を

市民の安心安全
市民の暮らしに最優先の市政を



日本共産党
高橋よしひろ
大谷二四五(70歳)

小さな声をカタチにします！

【実現しました！】

- 車椅子利用者の声から、道路と橋の段差を解消
- 危険な通学路にガードレールを設置
- 高齢者の命を守る支援事業
- 防災・減災の強化
- 地震・豪雨災害対策の強化
- 健康・福祉の強化
- 認知症対策や相談支援体制の充実
- 子育て・教育の軽減策を推進

初当選以来、皆様からいただいたお声を市政に届けてまいりました。今後も輝く笑顔あふれる袋井を目指し、全力で取り組んでまいります。力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。



公明党公認
鈴木よしかず
松原在住(旭町出身)

健やかに、正しさを忘れず、力強く邁進します

健康 心も体も健やかな暮らしを目指します。

農業と産業 地域の食料・農業を守ってこそ地域の宝。食育と農業、産地が保全され、魅力ある農業が産業として発展し、地域の資源として継続、未来に守り引き継ぐ、「農業振興施策の拡充」と「後継者育成支援」の推進に取り組みます。

未来 選択と集中を大事にし、一歩一歩着実に進めます。これからの地方行政に求められるものは多様化と進歩です。人口が減少し、人もインフラも高齢化が進む中でアレコレも手を出せば、全てが中途半端で立ち止まります。本当に必要なのは何なのかを見極め、人も予算も集中させて着実に進めることが未来への道になると考えます。

政治 どの提案や議論にも是非々々という正しさを貫いていきます。ここ数年、政治における最大の課題は「頭からの否定」と私は常々思っています。提案や議論に否定から入る人は、ある意味で楽です。それをせず、ちゃんと話を聞き良いものは良い、違うと感じるものは討論をしっかりと正しさを堅持していきます。

たのもしき福祉を守る力

村松かずゆき Kazuyuki Muramatsu



市政に新たな息吹きと力を。
村松かずゆき
健やか、正しき、力強き

村松たかのり 5つの約束

- ① 防災・減災対策
消防団での経験を踏まえ、災害リスクの改善、自助・共助・公助のあり方や意識を強化し、安心・安全な袋井市を目指します。
- ② 子育て・教育の支援
共働き世帯が働きやすい環境を作るための保育所や放課後児童クラブ等の充実や、不登校で悩む児童・生徒に寄り添った居場所づくり、学習支援を目指します。
- ③ 市民が主役の地域づくり
コミュニティセンター、学校を取り込んだまちづくりを推進します。ボランティア活動や少年団へのサポートなど、人々の交流の場を大切に、その活動を盛り上げていきます。
- ④ スポーツ活動の充実
地域クラブ活動への支援や働きかけを進めると共に、エコパスタジアムを中心とするスポーツ施設の整備を推進し、人々の交流を促します。
- ⑤ 交通安全の徹底
小中高生の通学路の安全点検、危険箇所の把握とその改善を進めます。ドライバー・歩行者が共に安全に通行できる交通環境を整備し、事故ゼロを目指します。

村松たかのり 今井小、袋井中、興誠高校(現浜松学院)卒業 前袋井市消防団 団長(令和4年・5年度)
北海道東海大学卒業 現在消防団顧問
有村機械製作所 代表取締役 袋井市交通安全委員会 副会長
家族:妻、長男(高2)、次男(2歳)、長女(1歳) 地元少年野球チーム「今井ファイターズ」コーチ



繋がり
村松たかのり
袋井市小山(43才)

地域と市政のパイプ役！変化を恐れず未来を切り開く

安心と希望のまちづくりへ
3つのアタック！
政治への危機感、国民目線の政治を取り戻す！

- 産業 地域産業を守り、未来へつなぐ強い経済基盤
中小企業の経営者である経験と人脈を活かし、地元企業を支え地域経済を強化。農業を守るため、後継者問題や担い手不足への対策に取り組みます。
- 教育 安心の教育環境で、子どもたちの未来を育む
誰もが安心安全な通学路、教員のサポート体制強化など教育現場・環境を改善し、子どもたちが安心して成長できる環境を作ります。
- 地域 人の繋がりが未来を作る 災害に強く、愛情あふれるまちへ
地域の絆を育て、袋井で育った若者たちが根付くまちづくり。災害に強いまち袋井を実現するため、地域全体で防災力を高める取り組みを進めます。

直近の経歴 (株)三和製作所 代表取締役社長 | マルトウ工業(株) 取締役副社長 | MTKグループ グループ代表



一人ひとりの声が届く袋井に。
やる気！元気！
森岡ひろき
袋井市諸井「50歳」

なつめ ゆきひこ宣言

なによりも市民の意見を大切に
つねに市民目線で
めざすは誰もが住みやすい袋井
ゆめをいだけかなえられる袋井
きょうりよくたすけあい未来をつくる袋井
ひびあせん・あんしんなまち袋井
こつこつしっかりはたらきます!!

プロフィール
1967年(昭和42年)7月11日生れ 57歳
組合立浅羽中学校 卒業(野球部所属)
静岡県立袋井高等学校 卒業(第8期生 柔道部所属)
静岡大学 人文学部 法学科 卒業
1990年 NSKワナー株式会社 入社
2024年 NSKワナー株式会社 退職

- 私のまちづくり施策
- 子育て世帯のニーズに合わせた子育て支援
 - 高齢者の生きがいづくり・支える家族支援
 - 袋井南部の津波避難/避難生活長期化対策
 - 被害が甚大化する豪雨対策
 - 工業団地企業誘致と地域を活性化させる商業施策
 - 消費者ニーズを喚起する農業振興
 - 不登校も受容する教育の多様性
 - 子ども誰でも通園制度の定着
 - アスリートによる選手・指導者育成促進
 - 地域・職域連携による健康づくり

改善力 民間企業で培った
傾聴力 民間企業で培った
コスト感覚 知識・ノウハウを活用し
三現(現地・現物・現実)主義 市政に
鳥の目・魚の目・虫の目の視点 チャレンジ



笑顔と活力
夏目ゆきひこ
袋井市岡崎(57歳)

誰もが安心して暮らせる「袋井」を！

■厳しさを増す社会環境(少子高齢化・人口減少、物価高騰、頻発する災害等)皆様のご意見をいただく中、現場主義と民間企業目線で市政をチェック
下記3つのまちを目指し、袋井市と地域の課題解決に取り組みます。

- ① 快適な都市環境と健康長寿で、豊かに暮らせるまち
●幹線道路の整備、公園の維持管理・遊具の整備、脱炭素の推進、可燃ごみ削減、高齢者の保健指導と介護予防の充実、生活習慣病の発症・重症化予防、障がい者(児)支援など
- ② 市民が活躍し、子育て・教育がしやすいまち
●自治会・まちづくり協議会の活性化、地域公共交通の充実、郷土の文化財の保存活用、放課後児童クラブの拡充、妊産婦・子育て支援の充実、小中学校外国語学習の充実など
- ③ 産業振興と防災対策で、活力あふれ安全安心なまち
●企業誘致の推進、中小企業振興、温室メロン・袋井茶の振興、スマート農業の普及、治水対策、河川等水位の可視化、サンドバイパス事業、消防団支援、通学路の安全化など

立石のホームページ

【略歴】昭和31年8月生まれ、磐田南高校・早稲田大学卒業、スズキ株勤務を経て 現在 社会保険労務士、浅羽南小PTA会長、新堀自治会長、人権擁護委員、浅羽町商工会理事



一目的の経験を生かします
市政に生かします
立石やすひろ
袋井市新堀

誰のため？ その一票は 君のため 4月20日(日)は 袋井市議会議員選挙の投票日です。

(この公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。)

令和7年
4月20日執行

袋井市議会議員選挙公報

袋井市選挙管理委員会

強固な国・県との結びつきを活かし、全ては市民の幸福のために

- 福祉 ▶ 心の健康を重視したあかるい袋井に
- 教育 ▶ 地域で育てる、子育てしやすい袋井に
- 防災 ▶ 国や県と協力し、安心して暮らせる袋井に
- 経済 ▶ 企業誘致や就農支援、新たな人流で活発な袋井に

1期目に行った主な一般質問

- ▶ 宇刈いきいきセンターの活用による地域活性化と管理人の確保について
- ▶ 部活動の大会や練習試合における生徒児童の移動手段の確保について
- ▶ 春岡多目的広場の有効活用と照明設備など周辺整備に関して
- ▶ 通学路にもなっている市道村松宇刈線の安全対策・整備について
- ▶ 袋井市の心の健康に対する取り組み、自殺防止条例の制定の考えは

私たちが変えていこう!! 「子育てに優しい選挙活動を!」

- ▶ 太田ゆうすけの選挙カーは、
 - 昼12時~14時30分(お昼寝の時間)
 - 夕方18時30分以降(家族回りの時間)
- は拡声器を使いません!
※上記の時間帯でも、拡声器を使わずに走行することがあります。

1期目の主な成果

- 【市】春岡14号線の整備
- 【市】山梨三沢児童公園トイレ整備
- 【県】宇刈川治水対策環境整備
- 【国】国道1号線バイパス高架下倉庫移設設置

プロフィール

1980年(昭和55年)8月28日
袋井市・宇刈地区 春岡に生まれる
山名小、周南中、袋井高校卒業
多摩大学経営情報学部卒業、卒業後東京にて勤務
2015年(平成27年)より衆議院議員 公設第一秘書
2021年(令和3年)より袋井市議会議員(1期)

袋井市議会での主な役職

- 議会運営委員会 副委員長
- 総合健康センター 将来
- 構想特別委員会 副委員長
- 資格 国会議員政策秘書資格認定



政局より政策で、前へ
太田ゆうすけ
宇刈・春岡

山田貴子ってどんな人?

- 1988年 静岡県三島市生まれ
- 2008年 袋井市議会議員
- 2009年 袋井市議会議員
- 2011年 袋井市議会議員
- 2012年 袋井市議会議員
- 2013年 袋井市議会議員
- 2014年 袋井市議会議員
- 2015年 袋井市議会議員
- 2016年 袋井市議会議員
- 2017年 袋井市議会議員
- 2018年 袋井市議会議員
- 2019年 袋井市議会議員
- 2020年 袋井市議会議員
- 2021年 袋井市議会議員
- 2022年 袋井市議会議員
- 2023年 袋井市議会議員
- 2024年 袋井市議会議員

ふくろい好き
袋井の未来を見通す目

ゼロ・ゼロ・ZERO +2

- 安心して子育てができ、
- 「放課後児童クラブ」の待機児童
- ゼロ・ゼロ・ZERO 作戦を推進します!
- 女性が増え、まちづくり
- 胸に宿る「信念」
- 確かな行動力 手に携える経験

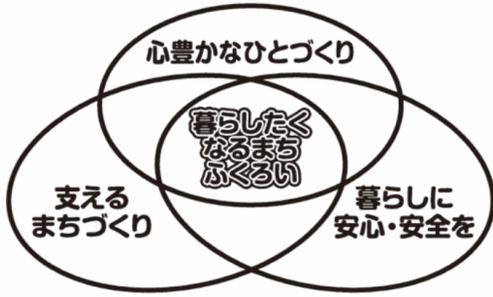
袋井市に住んで良かった、

住み続けて良かった、
そして任んでみたい! と思える
まちにしたい!



女性目線のまちづくり
山田貴子
無所属(下山梨)

“ふくろい創生 2025”
住みやすい、働ける、訪れたいなる
袋井づくりを目指して!



ふくろい創生!!
暮らしたいなるまちづくりを
高木きよたか
昭和31年11月22日生まれ(68歳)
高尾(大門)

みんなでつくるわがふるさと

「まちを創る」宣言

- ・安心して子育てができるまちづくり
- ・安心して暮らせる災害に強いまちづくり
- ・教育環境が充実したまちづくり
- ・地域資源や景観を活かしたまちづくり
- ・皆が集い、笑顔があふれるまちづくり



輝く地域を次の世代に繋ぐ
村井かつひこ
下貫名(70歳)

あなたの声を伝え、必ず実現します!
大場まさあきが即行動!

- 未来を担う子どもたちのため、安心・安全な暮らしの実現に向けて一生懸命働きます。
- 1 子育て環境の充実**
 - 高校生まで医療費完全無料!
 - 病児保育の利用促進!
 - 保育士・幼稚園教諭の待遇改善!
 - 小中学校の給食費無償化!
 - 2 災害に強いまちづくり**
 - 土石流危険区域における整備を進めます。
 - 災害復旧工事の推進



笑顔あふれる袋井市をつくりたい
大場まさあき
袋井市議会議員 三川川会 60歳

- 住み続けたいと思える、魅力あふれるまちの実現
こども、家庭・教育・健康福祉の充実と強化
- 地域経済の復活
- 東海道沿線のにぎわい創出
- 防災を含めた治水対策
- 南海トラフ地震に備えた防災意識の向上

私は、民間企業で営業や物流現場、総務などの経験を経て、起業し20年以上経ちました。起業後いろんな困難や難事を体験しました。そんな時、自分自身の目標や夢を再確認し、「初心」に立ち返って取り組みを進め、それを乗り越えてきました。今までの経験を活かし、自分を信じ前向きに取り組んでいく、そんな思いで活動して参りたいと思います。



皆様と袋井市の
金子晃久
架け橋になりたい!

1 みんなの議会設立

テーマごとにそれぞれの視点を持ち寄り話し合い、だれもが参加できるみんなの議会を設立します。

2 顔の見える地域

コミュニティセンターを活用して、話せる機会やオープンな情報共有、イベント開催など、みんなの得意を活かし合う基盤を構築します。

3 まちの人事部設立

「まちに関わりたい人」や「人手がほしい団体や企業」をつなぐ産・官・民共創プラットフォームを立ち上げます。袋井市の中で人も経済も循環し、一人ひとりが活きる豊かな関係性あふれるまちを作っていきます。

昭和55年12月10日生まれ

- 浅羽東小学校卒業
- 浅羽中学校卒業
- 藤田東高校卒業
- 大同工業大学機械工学科卒業
- 和興フィルタテクノロジー 現在

主な活動

- プロギング静岡(袋井プロギングリーダー) 2021年~
- パートワーク(お茶畑助産院) 2023年~
- さすてなパーク(メロープラザ) 2023年~
- 一般社団法人ASOBi プロジェクトメンバー 2023年~
- 「まげこぜスポーツまるシェ」
- 「みんなの運動会」
- Challenge to インクルーシブ 浜松 ボランティアスタッフ 2024年

現役サテラーマン子育て世代と真ん中だから進められる!



袋井市議会議員候補
八木しんたろう
あなたとともに未来へ44歳

子供たちの未来のため、諸先輩方の今のため、市民の皆様の声を大切にします。

安間とおるの政策

- 活力みなぎる袋井**
 - ・市内事業者の働く力と住み所得の向上に向けた取組の推進
 - ・地方発ベンチャー企業やスタートアップ企業の輸出支援
 - ・高付加価値インフラ(ソフトやスポーツ・ツーリズム等、戦略的な観光の推進)
 - ・「海のにぎわい創出プロジェクト」(浅羽湾沿岸)の産業的な事業推進
- 安心・安全な袋井**
 - ・災害関連死や災害時の健康被害リスク低減への取組の推進
 - ・被災時における受援力(外部からの支援を円滑に受け入れる力)の強化
 - ・高水害の被害軽減に向けた流域治水対策の推進
 - ・「快速かつ安心・安全に移動できる地域公共交通の充実」
- 教育・子育てで選ばれるまち袋井**
 - ・多様な社会で生きるための人財力を育み、国内外で活躍できる教育の推進
 - ・部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けた体制の強化
 - ・不登校や障がい児を抱える子どもたちの支援や居場所づくり
 - ・ひとり親家庭および結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援体制の強化
- みんなが元気の袋井**
 - ・将来社会への適応を見据えた(仮称)新総合健康センターの整備促進
 - ・人口減少や高齢化・未婚化が進む社会における若く世代やシニア世代の健康増進
 - ・DEIB(多様性・公平性・包摂性・帰属意識)を持ち合わせた持続可能なまちづくり
- 市民サービスが充実した袋井**
 - ・いつでもどこからでも行政サービスを受けられるための行政手続きオンライン化の推進
 - ・デジタルとアナログの融合による市民窓口の整備
 - ・市民との対話を重視し、市民より開かれた議会の環境づくり



袋井市議会議員候補
安間とおる
市民の声が響くまちを。38歳

期日前投票は4月19日(土)まで。

時間 ● 午前8時30分~午後8時00分
場所 ● 袋井市役所1階市民ホール、袋井市浅羽支所1階(どちらの場所でも投票できます)

(この公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。)

令和7年
4月20日執行

袋井市議会議員選挙公報

袋井市選挙管理委員会

口先だけじゃない！行動してこそ市民の代表！

災害に備えた環境整備

メイン避難路の確保・整備・告知、生活道路の防災対策。
自主防災活動の近隣地域との協力強化でスピーディーな災害対策。

地域コミュニティの活性化

ウォーキングレーンの地域ごと整備。
地場野菜やお茶、メロンを使った食育教室の開催。
まちづくり協議会を通じて市民の意見と行政とのマッチングを行っていきます。

- 耕作放棄地の解消を推進します
駅南、新幹線南側の耕作放棄地今後の対策は今
- 市民の健康づくりを推進します
健康づくり推進費の有効活用
- 子どもの「居場所」づくりを推進します
放課後児童クラブの活用に注目

- 私の6つの政策目標!!
- 1 市民の健康増進
 - 2 地域コミュニティの活性化
 - 3 駅活用対策
 - 4 災害に備えた環境整備
 - 5 外国語教育の充実
 - 6 スポーツ施設安全・安心対策



元気
勇気
行動力
木下正
ただし

心をひきつけ、活力を感じる “まちづくり”

子育てがしやすい“まち”

- あそびの杜の整備など、子育てをしやすいまちづくりを進めます。
- 子どもたちの多様なスポーツ活動の支援に努めます。

自分らしく笑顔で暮らせる“まち”

- 保健・福祉サービスの充実に努め、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- 日常生活を支援する、地域公共交通の改善に努めます。

安心して住める“まち”

- 浅羽海岸の保全や利活用を引き続き推進します。
- 災害に備え、危機管理体制や地域防災力の強化を進めます。

人も産業も元気な“まち”

- 荒地の解消など、土地の有効な利活用を進めます。
- 市内産業の振興と企業誘致などによる、雇用の場の創出を進めます。



共につくる。魅力ある“まち”
佐野たけじ
袋井市東同笠(70歳)

袋井市のために 兼子やすきが考える4つの政策

- 1 医療体制の充実、災害・防災に強い街づくり**
安心・快適な住環境へ
日本一の防災先進都市へ、災害対策、防災に強い街づくりをします！
- 2 地域経済の活性化**
雇用・就業の充実サポートを
全ての市内産業が、活き活きと働ける環境をつくりまします！
- 3 働く家庭をバックアップ**
子育て・出産へのサポートを
子育て政策は袋井市の最重要課題、子育て、出産、教育を強力にサポートします！
- 4 独り暮らしは健康的に**
孤独にはさせない包括ケア地域に
医療体制の充実と地域福祉の向上を実現します！

防災都市

プロフィール
1987年 袋井市立袋井東幼稚園 卒
1993年 袋井市立袋井東小学校 卒
1996年 袋井市立袋井中学校 卒
1999年 静岡県立浜松工業高校 卒
2002年 静岡県立浜松技術専門学校 建築科 卒
2003年 建設業に従事
2006年 内装K 設立
2019年 街工務建築と統合し副社長に就任

兼子やすき



袋井市議会議員候補
兼子やすき
防災力で安心できる袋井市に44歳

スポーツシティふくろいの実現

- 子どもたちの健やかな成長のために**
すべての小学校に運動遊びプログラムを！
モノ(物)
- スポーツの振興を通じて袋井市の更なる発展のために**
著名なスポーツ選手と子どもたちが触れ合う場を！
コト(事)
- スポーツに楽しみながら取り組める環境のために**
スポーツ産業や各種団体とのさらなる連携強化による機会創出！
バ(場)

氏名: 森井 征五(もりい せいご)
1971年/5月2日生まれ 兵庫県出身 ■1995年/滋賀大学・経済学部卒業 ■1995年/ミスノ入社、国内・海外営業、経営企画室を経てベトナム責任者就任 ■2013年/浅羽佐喜太郎を知る ■2022年/滋賀大学初代プロフェッショナルアドバイザー就任 ■2024年/ミスノ退社、滋賀大学プロフェッショナルアドバイザー辞任後、袋井市民となる

経歴
●高校野球観戦 ●ゴルフ
●読書(政治、経済、歴史)
●語学(英語、インドネシア語、ベトナム語)
●空手道(剛柔流初段)
●至誠天道 ●行動は最高の報いなり(座右の銘)
●水野明人(ミスノ株式会社 代表取締役社長)を尊敬する人



袋井市のために
もりい 征五
44歳



人と夢が育つ街へ46歳
袋井生まれ・袋井市新池在住
鈴木こうそう

「ここに住んでよかった」と思えるまちに!

- 子どもが健やかに成長するまち**
◎特色ある学園づくりとICT教育の推進、就学奨学金制度の新設
◎待機児童、学力、いじめ、差別など教育課題の解消
- 安全で安心して暮らせるまち**
◎道路・水路・河川・橋の再点検と整備強化、海のにぎわい創出
◎地域自主防災と消防団・見守り活動への支援
- 活みなぎる産業・観光のまち**
◎官民一体による企業誘致と雇用創出、起業家・高齢者就業支援
◎有効な土地利用、地産地消の推進と地場産品の販路拡大
- 健康長寿で生きがいのあるまち**
◎地域に寄り添う安全安心な「生活支援ネットワーク」の推進
◎医療・福祉・介護の連携強化、かかりつけ医制度の確立
- 地域の交流や人の絆を大切にすまち**
◎地区まちづくり協議会やコミュニティセンターの活動支援
◎世代を超えた交流や絆を深める行事で地域活動を支援



論より実践、誠実な庶民派
近藤まさみ
袋井市浅羽(芝)

一票を大切にしましょう。
せつかく投票しても、次の場合は無効になってしまいます。

- 白紙投票
- いたずら書きや字が読めない場合
- 決められた用紙を使わない場合

決まりを守って投票しましょう。

インターネットで投票・開票速報をお知らせします。

袋井市 または→



(この公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。)

令和7年

4月20日執行

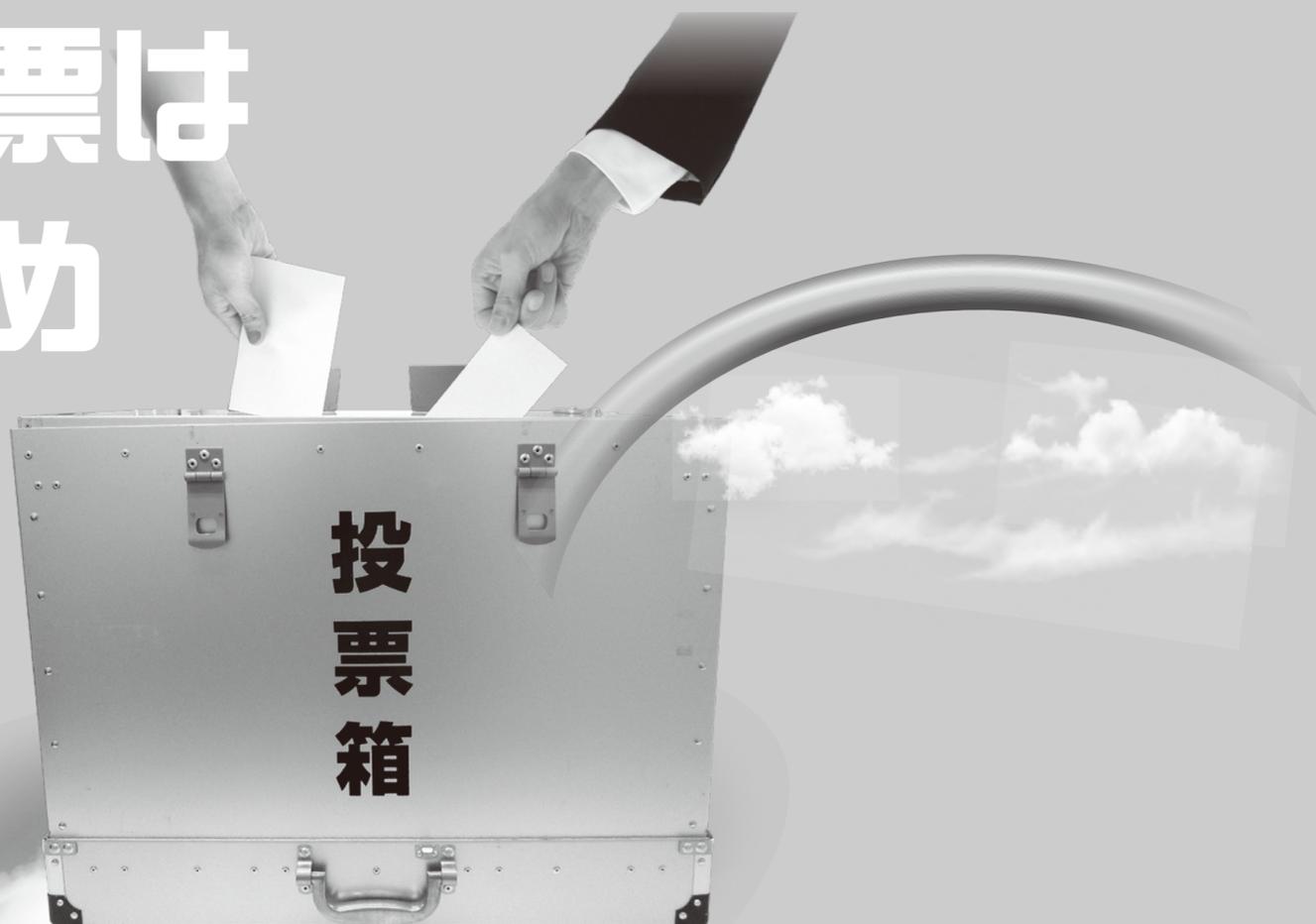
袋井市議会議員選挙公報

袋井市選挙管理委員会

 18歳以上からの投票

袋井市議会議員選挙

誰のため？
その一票は
君のため



投票日

4月20

午前7時

午後8時

日 日

期日前投票 4月14日 月 ~ 4月19日 土

袋井市選挙管理委員会 袋井市明るい選挙推進協議会